

会派(議員)別 視察研修一覧 (27年度)

※研修会参加は除く



日本共産党・自治体合併に伴う旧庁舎改修による複合施設の整備視察(昨年7月16日、千葉県野田市)



新政クラブ、工藤直道、北口和男・ふるさと納税視察(昨年7月23日、島根県浜田市)

会派など名称	期 日	視察先	視察内容
八 起 会	7月21日 22日	滋賀県大津市 島根県海士町	議会ICT・BCP・基本条例について 子供たちを育てる島の取組みについて
	11月26日	石川県金沢市	地方創生の為のCCRCについて
新政クラブ 工藤直道 北口和男	7月23日 24日	島根県浜田市 鳥取県境港市	ふるさと納税について 鬼太郎を活用したまちづくりについて
新政クラブ 北口和男	1月27日 28日	新潟県上越市 長野県大町市	人口減少問題調査対策特別委員会の活動について 定住促進事業について
	2月22日	秋田県鹿角市	文化の杜交流会館「コモッセ」について
緑松会 自由クラブ	7月21日 22日	岐阜県高山市 長野県松本市	乗鞍自動車利用適正化協議会の取組みについて エコラインの利用状況について
	11月24日 25日	愛媛県松山市 山口県岩国市	旅行代理店への補助事業について Uターン促進事業について
日本共産党	7月16日	千葉県野田市	自治体合併に伴う旧庁舎改修による複合施設の整備について
工藤直道	11月18日 28日	福島県相馬市 早稲田大学	大震災からの復興と備えについて 地方創生の課題と自治体の役割について キャリア選択としての農業経営者について

政務活動費収支報告

1人月2万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を会派または議員に交付しています。ここでは、27年度に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

緑松会(3人)	
交付額	720,000円
使用額	800,846円
調査研究費	779,510円
資料購入費	21,336円
返還額	0円

新政クラブ(5人)	
交付額	1,200,000円
使用額	1,200,838円
調査研究費	1,087,310円
研修費	29,620円
資料購入費	73,152円
事務所費	10,756円
返還額	0円

八起会(7人)	
交付額	1,680,000円
使用額	1,670,583円
調査研究費	1,333,292円
資料購入費	51,840円
事務所費	285,451円
返還額	9,417円

北口和男	
交付額	240,000円
使用額	208,101円
調査研究費	84,084円
研修費	98,410円
資料購入費	25,607円
返還額	31,899円

自由クラブ(2人)	
交付額	480,000円
使用額	574,667円
調査研究費	572,935円
資料購入費	1,732円
返還額	0円

日本共産党(3人)	
交付額	720,000円
使用額	736,327円
研修費	104,720円
広報費	624,637円
資料購入費	6,970円
返還額	0円

政務活動費に充てることができる経費の範囲

項目	内容	主な適用例
調査研究費	会派(議員)が行う市の事務や地方行財政などの調査研究と調査委託に関する経費	交通費、宿泊費
研修費	会派(議員)が研修会を開催するために必要な経費や、団体などが開催する研修会の参加するための経費	交通費、宿泊費、参加費
広報費	会派(議員)が行う活動や市政について市民に報告するための経費	広報紙・報告書など印刷費、文書通信費
広聴費	会派(議員)が行う住民からの市政と会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談などの活動の経費	資料印刷費、会場費
要請・陳情活動費	会派(議員)が要請、陳情活動を行うための経費	文書通信費、交通費、宿泊費
会議費	会派(議員)が行う各種会議、団体などが開催する各種会議への会派(議員)としての参加するための経費	会場費、資料印刷費
資料作成費	会派(議員)が行う活動に必要な資料の作成するための経費	印刷製本代
資料購入費	会派(議員)が行う活動に必要な図書、資料などを購入するための経費	書籍購入費、新聞雑誌購読料
人件費	会派(議員)が行う活動を補助する職員を雇用する経費	給料、手当、賃金
事務所費	会派(議員)が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費	事務機器購入、リース代

交付額合計 5,280,000円
使用額合計 5,492,802円
返還額合計 41,316円

工藤直道	
交付額	240,000円
使用額	301,440円
調査研究費	247,310円
研修費	53,480円
資料購入費	650円
返還額	0円